



学研高山地区ゲートエリア まちづくり協議会ニュース

第10号 令和8年2月

第10回役員会を開催しました。

第10回役員会では、仮同意(準備組合設立への同意)取得状況について、事務局から報告があり、今後の仮同意の取得に向けた対応やスケジュールの見直しについて議論しました。また、事業協力者の選定方法についても意見交換を行いました。

第10回役員会 開催概要

日時：令和8年2月17日(火)14時～
場所：北コミュニティセンター セミナー室301
内容：1. 仮同意(準備組合設立への同意)取得状況について
2. 事業協力者の選定について
出席者：今井 正徳、久保 幸作、柴田 敏男、白川 久一、
田中 彰、松山 治幸、村田 卓司、吉岡 正純、
素盞鳴神社、生駒市(都市整備部次長 有山将人)
※敬称略・順不同
事務局：生駒市都市整備部学研推進課、日本都市技術(株)



役員会当日の様子

◆第10回役員会の主な内容と意見

- ✓2月17日時点(返信期限：2月27日)における仮同意の提出状況について事務局より報告があり、現時点で約半数の方からご提出をいただいていることが共有されました。
- ✓当初は3月の準備組合設立を想定していましたが、現状を踏まえ、仮同意率9割を目標に、仮同意取得率向上に向けた取組を行いながら、設立時期について、判断していくことを確認しました。
- ✓仮同意取得率向上に向けた今後の取組として、2月下旬発行のニュースで改めて提出の呼びかけを行い、その後は取得状況を踏まえながら、電話や訪問による個別対応を行っていく旨の説明がありました。
- ✓事務局から、南エリアでは約8割の同意で準備組合を設立した事例があると事務局から報告がありました。
- ✓事務局から、事業協力者の選定にあたり、参考事例として南エリアにおける選定経緯や事業協力者の取組内容について説明がありました。南エリアでの選定の流れは、募集要綱の作成に約1か月、配布から提案書受付までに約1か月半を要し、役員、学識経験者及び生駒市で構成する選定審査会において候補者選定、最終的に役員会で選定したと説明がありました。
- ✓事業協力者の選定方法については、今回の意見を事務局で整理し、次回役員会において決定することとなりました。

重要!

◆仮同意書のご提出のお願い

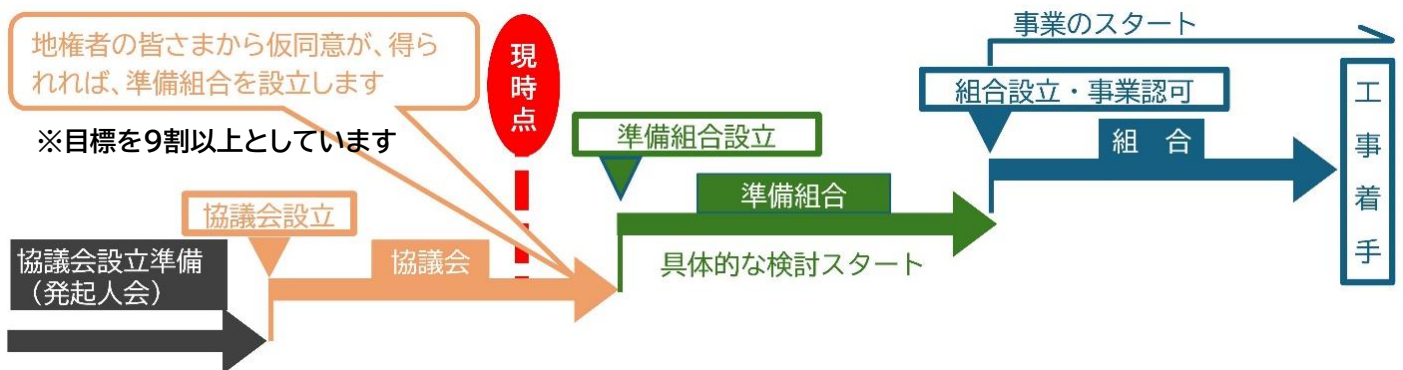
地権者のみなさまに送付しております「土地区画整理準備組合の設立に向けた仮同意書」は、事業を次の段階に進める上で、皆さまの意思確認となる、大変重要な書類です。

現在、未提出の方におかれましては、趣旨をご理解のうえ、ぜひご提出くださいますようお願いいたします。

今後、基本計画図をもとに更なる検討を進めていくため、まずは事業を次の段階に進めることについて、仮同意書により、意思確認をさせていただきます。一定の同意をいただけた場合には、次の段階として「土地区画整理準備組合」の設立へと進むこととなります。

「土地区画整理準備組合」とは…

- 地権者等が主体となって、まちづくりの具体的な検討を行う組織です。
- まちづくり協議会より一歩踏み込み、事業計画(案)の作成、平均減歩率の算定、認可図書の作成など、より具体的な検討を行います。
- 検討が順調に進んだ場合には、将来的に土地区画整理事業の主体(施行者)となることを目指す準備組織です。



～ 事務局から皆様へ ～

△ お願い △

次のような場合は、下記事務局までご連絡ください。

- ・ご自身のお土地のことや土地区画整理事業について知りたい場合
- ・土地の売買や相続等による権利変動が生じた場合
- ・お引越しによる住所変更など連絡先や婚姻などにより氏名等に変更が生じた場合

発行:学研高山地区ゲートエリアまちづくり協議会

事務局:生駒市都市整備部学研推進課内

電話:0743-74-1111(内線 3860)FAX:0743-74-9100

E-mail:gakken@city.ikoma.lg.jp

